

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
国語	古典演習	3	4	精選古典探究古文編・漢文編（東京書籍）	2027共通テスト対策重要問題演習 古典よむナビ2.5

1 科目の目標と評価の観点

目標	言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度
	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 説話 宇治拾遺物語 発心集	1 学期 （ 5 8 ）	・説話に表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえて，考えを深める。  ・登場人物の行動や心情を読み取り，語彙を豊かにして文章にまとめる。 ・表現に注意しながら読むことを通して，作品の特色を多面的・多角的に理解する。	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	・積極的に説話に表れているものの見方，感じ方，考え方を捉え，今までの学習を生かして，人間，社会，自然などに対する自分の考えを深めようとしている。
読む 史話 三国志の世界 日本外史		・他の作品との関係を踏まえながら日記を読み，言語文化についての理解を広げる。  ・作り物語を多面的・多角的な視点から読み，作品についての理解を深める。  ・詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わい，近体詩と古体詩の違いを理解する。  ・歴史物語を背景に注意しながら読み，作品についての理解を深める。	・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に本文の内容や構成，展開を的確に捉え，今までの学習を生かして，登場人物の行動や心情を読み取り，人間の生き方について考えようとしている。
読む 日記 紫式部日記 和泉式部日記 十六夜日記		・『史記』を読み，荊軻、韓信の生き方を通して人間のあり方について関心を深める。  ・問題演習に取り組み、実践的な力を身につける。	・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。	・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章などに表れているものの見方，感じ方，考え方を踏まえ，人間，社会，自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に表現に注意しながら日記を読み，今までの学習を生かして，作品の特色を多面的・多角的に理解しようとしている。
読む 作り物語 源氏物語			・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・先人のものの見方，感じ方，考え方に親しみ，自分のものの見方，感じ方，考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して，我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に作り物語を多面的・多角的な視点から読み，今までの学習を生かして，作品についての理解を深めようとしている。
読む 詩 李白と杜甫			・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。	・積極的に漢詩にうたわれた情景や作者の心情を読み味わい，今までの学習を生かして，詩の発想の豊かさや，表現のおもしろさを理解しようとしている。

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 歴史物語 大鏡			・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。	・積極的に歴史物語の人物関係や時代背景について調べ，今までの学習を生かして登場人物の心情や人物像についての理解を深めようとしている。
読む 史記 荊軻伝 韓信伝			・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。	・積極的に文章のおもしろさを味わい，今までの学習を生かして，自分に引きつけて人間のあり方について考察しようとしている。
問題演習			・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	・積極的に演習に取り組み、自己の得意不得意について理解を深め、改善しようとしている。
定期考査	2				
読む 評論 俊頼髓脳 無名抄 正徹物語 無名草子 源氏物語玉の小櫛	2 学期 ( 7 8 )	・構成を的確に捉えながら歌論を読み，内容の解釈を深める。  ・漢詩も引用した歌論を読み，言語文化についての理解を深める。  ・長編の古詩を読み，物語的な面白さを味わう。 ・日本の文化と中国の文化との関係について理解を深める。	・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。	・積極的に評論を読み，今までの学習を生かして，言語文化についての理解を深めようとしている。
読む 白楽天 和漢朗詠集		・設定や表現の特色を踏まえながら，作り物語の内容を的確に捉える。  ・話の展開を捉え，そこに描かれている世界を読み味わい，ものの見方感じ方を豊かにする。  ・俳文に表れているものの見方，感じ方，考え方を読み取り，考えを広げる。  ・各テーマに対する諸子百家の思想の違いを知り，ものの見方，考え方を豊かにする。	・古典などを読むことを通して，我が国の文化の特質や，我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 ・「読むこと」において，関心をもった事柄に関連する様々な古典の作品や文章などを基に，自分のものの見方，感じ方，考え方を深めている。	・積極的に白居易の「長恨歌」について調べ，今までの学習を生かして，日本文学に大きな影響を与えた理由について考察しようとしている。
読む 作り物語 落窪物語 堤中納言物語 とりかへばや物語		・上代の文学の特色を踏まえながら内容を的確に捉え，言語文化への理解を広げる。  ・社会背景にも留意して，筆者の価値観や問題意識について考察を深め文章にまとめる。  ・展開や人物の心情を踏まえながら近世小説の内容を的確に捉え，考えを深める。	・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。	・積極的に設定や表現の特色を踏まえながら，作り物語の内容を的確に捉え，今までの学習を生かして，登場人物の心情を理解しようとしている。
読む 小説 小説一二編			・古典の文の成分の順序や照応，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。	・同じテーマを取り上げた複数の古典の作品や文章を積極的に読み比べ，思想や感情などの共通点や相違点について，今までの学習を生かして論述したり発表したりしている。

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 俳諧 芭蕉 蕪村 去来抄 三冊子			・古典などを読むことを通して、我が国の文化の特質や、我が国の文化と中国など外国の文化との関係について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	・積極的に表現の特色を踏まえながら、俳文の内容を的確に捉え、今までの学習を生かして、自分の考えを深めようとしている。
読む 思想 諸子百家			・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。 ・先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。	・文章内容からそれぞれの考え方を積極的に読み取り、その違いについて理解するとともに、今までの学習を生かして各テーマに対して自分自身の考えをまとめようとしている。
読む 上代の文学 古事記			・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解を深めている。	・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に上代の文学の特色を踏まえながら内容を捉え、今までの学習を生かして、言語文化への理解を広げようとしている。
読む 唐宋八大家の文章			・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。	・唐宋八大家の経歴や作品を積極的に調べ、今までの学習を生かして調べた内容を工夫してまとめたり発表したりしようとしている。
読む 近世小説 雨月物語			・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 ・「読むこと」において、古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。	・積極的に展開や人物の心情を踏まえながら近世小説の内容を捉え、今までの学習を生かして、自分の考えを深めようとしている。
問題演習			・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や照応、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、構成や展開などを的確に捉えている。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。	・積極的に演習に取り組み、自己の得意不得意について理解を深め、改善しようとしている。
定期考査	2				
	3 学期	大学入試準備			